

令和元年度 島田市立島田第二中学校



二中だより 3月臨時号

☆校訓 **文化の薫る学校**

☆学校教育目標 「こころざしを持ち 自分の道を切り拓く生徒」

令和2年3月18日 発行

令和元年度 修了式式辞

島田第二中学校長 池谷英人

2月27日に安倍晋三首相から、「私立を含め、全国全ての小中学校を3月2日から春休みまで臨時休校とする。」という声明が発表されました。この発表により、皆さんの一生の思い出になるはずだった3月がなくなり、生徒の皆さんはもちろん、教職員も大変残念な思いでいっぱいとなりました。校長としても皆さんの思いに応えることができず申し訳なく思っています。しかし、国や市が決定したことを悩んでいても何一つ前へ進むことはできません。今は、限られた時間の中で、3年生は義務教育9年間の集大成として卒業式が無事に挙行され、未来へ向かって羽ばたけるように、また、1・2年生は、本日の修了式をもって、心に区切りをつけ、希望に満ちた新年度が迎えられるように、みんなで全力を尽くしていきましょう。

最後に、私が1年間ずっと言い続けてきたことをここに改めて復唱したいと思います。

「まずは、自分の人生に夢や目標を持ちましょう。」
「夢や目標があれば、スマホやゲーム等も我慢できます。」
「夢や目標は、どんなに辛いことがあっても乗り越えることができるエネルギーを、私たちに必ず与えてくれます。」
皆さんの明るい未来を心から祈っています。



☆表彰関係

- 合唱 ・ヴォーカルアンサンブルコンテスト静岡県大会 銀賞
- 男バレ・島田市中学校バレーボール選手権大会 準優勝 敢闘賞(23 杉山周平)
- 女バレ・島田市中学校バレーボール選手権大会 準優勝 敢闘賞(26 松本椰紗)
- 男バス・肥沼杯 準優勝
- 男卓 ・志太榛原新人卓球大会中学男子2年の部個人戦 第5位(24 星野愛翔)
- 女卓 ・志太榛原新人卓球大会中学女子1年の部個人戦
第2位(16 平松真琳) 第3位(16 野村萌花)
- 野球 ・全日本少年軟式野球大会島田地区大会 準優勝
- 美術 ・志太地区児童生徒美術展 美術の部
最優秀賞…33 野村愛、38 富岡洗人、25 小椋優莉奈、12 増田優奈
優秀賞…28 藤川夢叶、15 永井心
- 主張文・わたしの主張2019静岡県大会 入選 34 岩崎めい

令和元年度の振り返り（校長追記）

本年度、島二中生は、落ち着いて授業に取り組み、部活動や生徒会でも目標やプライドを持って躍動し、島二中らしさである授業中の眩きやひらめきについて、校内外で高い評価をいただくことができました。それは、本年度の教育課程アンケートにも表れています。

皆さんの回答で特に数値が高かったものとして、「係・当番等自分の仕事に責任を持っている 91%」「二中生としての誇りがある 90%」「部活動が充実している 88%」「相手の立場や気持ちになって行動する 87%」「学校、学級が楽しい 87%」「学校に信頼できる教職員がいる 86%」などでした。これらの結果から、皆さんの学級等の仕事に対する責任感、自立した大人になる第一歩となり、二中生の誇りは皆さん自身の取り組みを後押ししてくれるものだと思っています。また、相手の気持ちになって行動することは、これからの共生社会にとって欠かせないことで、楽しい学校や学級の基礎となると考えています。

反対に課題も浮き彫りになりました。例えば「夜 10 時から朝 7 時までゲームやスマホ・PC を使用しない 54%」「本を読むことが好き 61%」「1 か月に本を 2 冊以上読む 61%」「難しいことにも失敗を恐れず挑戦する 69%」などです。特にゲームやスマホ、読書については心配な数値でした。3 学期の始業式では全生徒へ、「生徒の皆さん、夢や目標を持ちましょう！夢や目標があれば必ず頑張れますし我慢ができます！」と訴えました。更に、校訓「文化の薫る学校」からみても読書の結果は大きな課題であり、今後、一層の国際化が進む中で、本や新聞等をたくさん読んで自分の考えをもった上で、未来へ向かって「勇気・挑戦・努力、忍耐」のチャレンジをしていかなければなりません。

現在の新型コロナウイルス感染の状況下で、皆さんは多くの情報を精査し、デマに惑わされず賢く判断し、みんなと協力して感染予防を図っていく力が、今当に試されているのです。



勇気

挑戦

努力

忍耐